

2020年7月20日 第332号

憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)
<http://www.kyodo-center.jp> mail: move@zenroren.gr.jp

総がかり行動実行委員会 19日行動

臨時国会ただちに開け! 敵基地攻撃は憲法違反! 改憲発議止め、安倍内閣退陣を!

総がかり行動実行委員会は7月19日午後3時から国会議員会館前で「19日行動」を行い、900人が参加。「おかしいと思うことに声をあげれば、政治は変えられる」—市民と野党の共闘の力が政府・与党を動かしているということに確信を持ち、改憲阻止、安倍内閣退陣にむけさらに奮闘していくことが求められています。社民党の福島瑞穂参議院議員、日本共産党の田村智子参議院議員、立憲民主党の白眞勲参議院議員があいさつしました。

総がかり行動実行委員会共同代表の藤本泰成さんが主催者あいさつ。コロナの再感染が広がっている中、政府がGo To トラベルキャンペーンを強行することについて「批判があがり東京を除外したが、安倍政権は、今だけ、自分だけ、お友達だけの金まみれの政治を行っていて、将来の構想ができない」と批判。「安倍政権では、一人ひとりのいのちを守れない。いのちを守る、人権が保障される社会がポストコロナの社会だ。そのために安倍政権はいらない。退陣させよう」と呼びかけました。

改憲問題対策法律家6団体連絡会の大江京子弁護士は「総がかり行動実行委員会と一緒に『市民の力で廃案に追い込んだ検察庁法改定案の再提出にあたっては特例部分の完全削除を求めるとともに検察官定年延長の閣議決定撤回を求める共同アピール』を出した。検察庁法改定案を廃案に追い込んだことは大きな勝利。政治は変えることができる。黒川氏はなぜ懲戒にならなかったのか、森友、桜を見る会問題などもあり、検察の動きを監視しなければならない」と強調しました。

「憲法 骨抜きNO(ダメ)!ねりま」の横山さんは、菅原一秀衆議院議員の公選法違反問題について話し、「説明責任を果たせとメロンの被り物などをしながら市民に訴えている。起訴猶予になったが、ごめん済むなら警察・検察はいらない。総選挙で野党統一候補を擁立して勝てるよう奮闘する」と発言しました。

止めよう!辺野古埋立て国会包囲実行委員会の毛利隆雄さんは「防衛省が辺野古埋立ての変更承認申請を出した。沖縄県は不承認とするだろうが、全国から玉城知事を激励し、沖縄の民意に連帯する声を『意見書』として届ける取り組みを行う。一人でも多くの方にご協力いただきたい」と呼びかけました。

憲法共同センターの木下興さんが行動提起。以下の取り組みへの参加を呼びかけました。



- | | | | |
|----------|--------------------|---------|-----------|
| 8月6日(木) | ウィメンズアクション | 18時～ | 有楽町・イトシア前 |
| 8月13日(木) | 総がかり行動実行委員会署名宣伝 | 18時～ | 新宿駅西口 |
| 8月19日(水) | 総がかり行動実行委員会「19日行動」 | 18時30分～ | 国会議員会館前 |
| 9月19日(土) | 総がかり行動実行委員会「19日行動」 | 時間等検討中 | |

●大阪

世論と運動で、政治を変えよう！

府内各地で9の日宣伝・署名行動

国会閉会後すぐ「任期中に（改憲を）やり遂げなければならない」と表明し改憲への執念をあらわにする安倍首相。コロナ、災害下でも軍拡、改憲に進む安倍政権を倒すたたかいを広げる行動が府下で取り込まれました。

●東大阪市 6月に続いて、東大阪市職労統一行動。瓢箪山駅前改憲発議阻止緊急署名を訴えました。7人で15筆が集まりました。8月は若江岩田駅前実施します。

●西淀川区 戦争あかん！西淀川実行委員会は、7月9日、9のつく日の署名宣伝行動を取り組みました。JR塚本駅、御幣島駅、阪神電車千船駅、姫島駅の4駅で実施し、12団体から28人が参加し、ビラ341枚、改憲発議反対署名30筆、ヒバクシャ国際署名5筆を集めました。

●城東区 7月4日17時から、JR鳴野駅にて、プラスターを持ち寄って、宣伝・署名活動。

●茨木市 JR茨木駅東口で、18:00～18:45の時間帯に宣伝・署名行動を行いました。参加人数は13人で、ビラは100枚配布。平和憲法を守る茨木連絡会。

●淀屋橋 7月10日17時より18人が参加し120枚配布。大阪安保、自由法曹団、新婦人、大阪労連、宮本たけしさん（日本共産党大阪府員会）が代わる代わるのマイクをとって「国民のいのちとくらしを守る政治を」と訴えました。



「私の一言」届いています! その11

憲法共同センター「憲法リーフ」の署名ハガキが返信されて来ています。そこにある「私の一言」欄に寄せられた言葉を紹介します。

親世代が経験した戦争。現在、世界の各地で起きている紛争、本当にイヤです。皆、平和で穏やかな日々を過ごしたいと思っているのではないですか？憲法9条はずばらしいものです。改憲など容認できません。コロナ対策にもっとお金と知恵を使うべきです(群馬県高崎市から)。

桜を見る会、カジ/汚職、政治とカネ。検察への人事介入、公文書改ざん。ウソとゴマカシの安倍さん、改憲を言う資格は無いですよ！(長崎県南島原市から)。

日本国リーダーを永年勤めさせていることは、国民の恥である。ウソ、ごまかし、何が正しいか不明確。詐欺師の時代をつくり出し、品格、人格など感じられず、これ以上座らせるのは国民の責任。反省の必要があるお友達内閣による改憲、もってのほか。絶対に改憲を阻止すべきです(京都府京都市から)。